

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

⚠危険 …取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠警告 …取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠危険

- ブラケットとサッシの取付け…取付け後の緩みを防ぐため、必ず指定のねじで固定してください。
- 取り付け後のチェック…手すりの取り付け後、笠木に手をかけ、ゆすってがた付きのないことを確認してください。
- 手すりに重いものをのせると、非常に危険です。人がのったり、足をかけないでください。

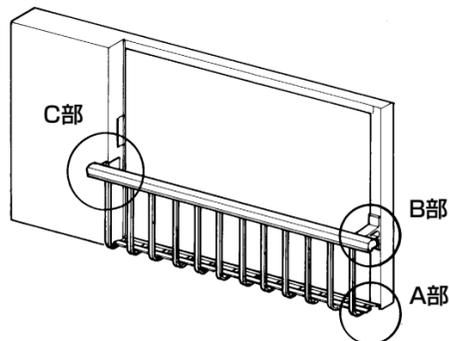
⚠警告

- 下穴（戸袋妻板）は、ねじの外れを防ぐため、4mmのねじに対してφ3.4mmのドリルを使用してください。

■適用機種と部品箱の確認

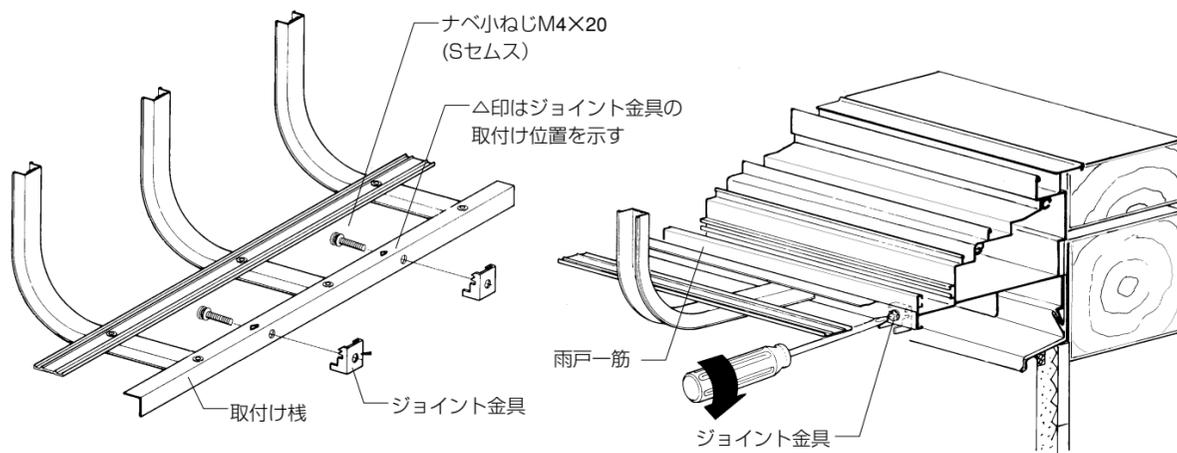
- 鏡板付戸袋を使用している場合
※ただしテラス2枚建て用戸袋と連窓用戸袋の場合は、補助ボール(別売り部材)を使用してください。
- 部品箱は、2種類あります。
戸袋が2枚建て用の場合→ブロンズ用=BRW3×41
ホワイト用=W9×41
ブラック用=BLW3×41
戸袋が4枚建て用の場合→ブロンズ用=BRW3×42
ホワイト用=W9×42
ブラック用=BLW3×42
を使用します。

■取付け順序

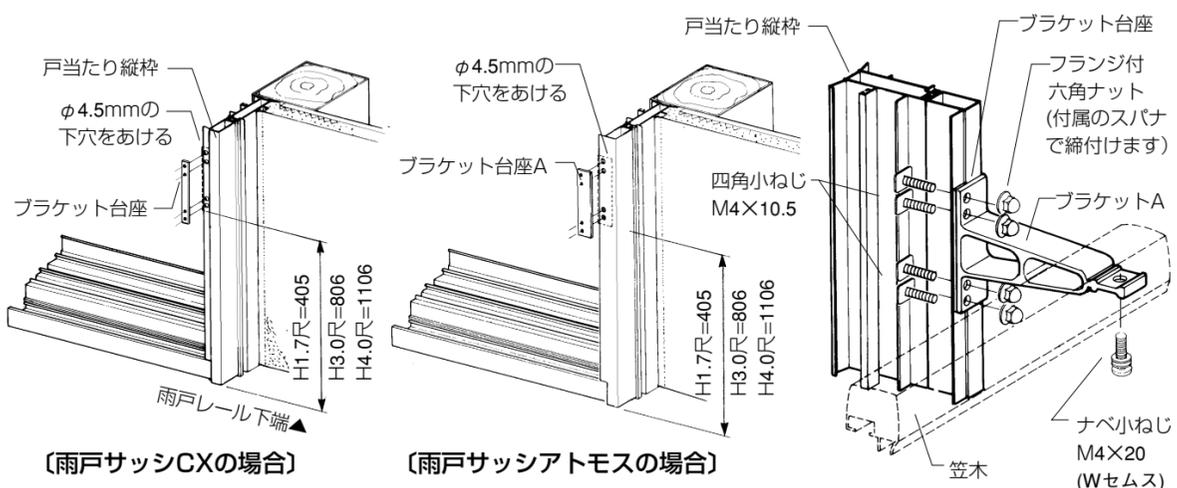


- 1.手すりの取付け枠に、ジョイント金具を取り付けます。(A部)
- 2.戸当り縦枠に、ブラケット台座取付け位置を出し、φ4.5mmの下穴をあけます。(B部)
- 3.戸当り縦枠にブラケットAを固定します。(B部)
- 4.笠木にブラケットB又はブラケットC・Dを固定します。(C部)
- 5.ジョイント金具を雨戸一筋にひっかけ取り止めます。(A部詳細)
- 6.ブラケットAに笠木を固定します。(B部)
- 7.戸袋妻板のブラケット取付け位置に、3.4mmの下穴をあける。(C部)
- 8.ブラケットCを、戸袋妻板にあて、ブラケットDと一緒にねじで固定します。
※戸袋妻板の種類(2枚建て、4枚建て)により、ブラケットの取付け方が異なります。(C部)
- 9.最後に、雨戸一筋にひっかけ止めたジョイント金具のねじをきつく締め付けます。(A部)

●A部の組立て



●B部の組立て



●C部の組立て

(戸袋妻板へブラケットを取り付ける場合)

⚠警告 …下穴戸袋妻板はφ3.4mmのドリルであけてください。

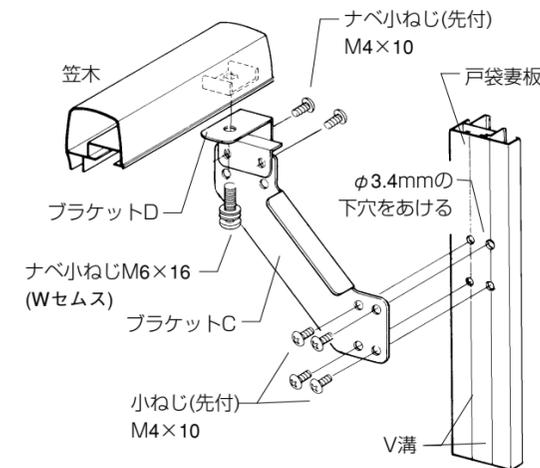
【2枚建て用戸袋の場合】

- 1.ブラケットCとDを組み合わせて固定します。
- 2.笠木に取り付けたブラケットを、戸袋妻板に押し当て、V溝位置に合わせます。
- 3.戸袋妻板に、ブラケットをねじ止めします。

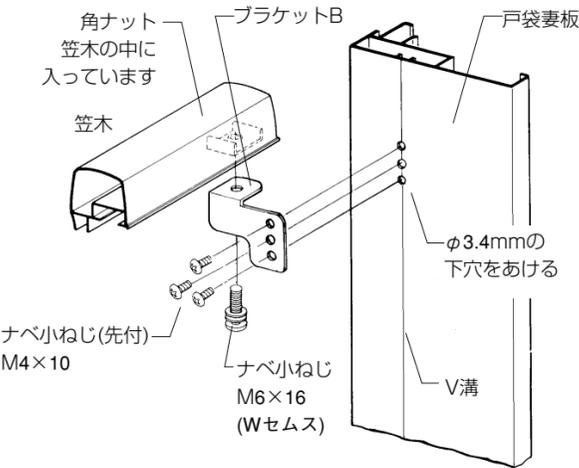
【4枚建て用戸袋の場合】

- 1.笠木に取り付けたブラケットを、戸袋妻板に押し当て、V溝位置に合わせます。
- 2.戸袋妻板にブラケットをねじ止めします。

●2枚建て用戸袋の場合



●4枚建て用戸袋の場合



■高さ3.0・4.0尺の手すりを取り付ける場合

※安全を保つため、必ずサイドガードを手すりの両端に取り付けます。

●笠木にテープ止めしてあるサイドガードを図のように取り付けます。

